



2009年4月24日

軽井沢の名店と初コラボレーション

「ミカド珈琲のモカシュークリーム」新発売！

～4/28（火）より軽井沢近郊のセブン-イレブン店舗で先行発売～

セブン-イレブン・ジャパンは、(株)ミカド珈琲商会との初コラボレーション企画のデザートとして、「ミカド珈琲のモカシュークリーム」（税込128円）を、4月28日（火）より北佐久郡軽井沢町および北佐久郡御代田町の5店舗で先行発売し、7月初旬までに長野県内のセブン-イレブン（3月末現在356店舗）に順次拡大をしてまいります。

今回の商品は、ミカドコーヒーの看板商品「ミカドコーヒーのモカソフト®」と同じコーヒー豆を使用する等、コーヒーの香りを活かしたシュークリームに仕上げました。

セブン-イレブンでは、これからも地元の優良な原材料を使用した商品開発を推進し、地域活性化を図るとともに、地域の皆様に喜んでいただける商品開発に努めてまいります。

「ミカド珈琲のモカシュークリーム」（税込128円）

**先行発売店舗**

- ・南軽井沢店
 - ・軽井沢長倉店
 - ・中軽井沢店
 - ・軽井沢借宿店
 - ・西軽井沢店
- （計5店舗）

- ◇ クリーム部には、ミカドコーヒーの看板商品「ミカドコーヒーのモカソフト®」で使用するコーヒー豆を使用。製造の都度セブン-イレブンデザート専用工場でコーヒーを抽出することで、コーヒーの風味を最大限に引き出した味わい
- ◇ シューベースには、チョコレートをトッピングし、さらにミカド珈琲のオリジナルメキシコ・スペシャリティ・コーヒーの「ラ・タサ」を極細挽きしトッピング

【ご参考】 「ミカドコーヒーの歴史」について

ミカドコーヒーは、1948年東京・日本橋創業のコーヒー・ロースター。昨年4月に60周年を迎えた。1952年、避暑地で有名な長野県軽井沢に直営喫茶店の軽井沢旧道店を開業。その頃より、多くの別荘を持つ著名な方々にご愛飲いただくようになる。

中でも、軽井沢の良質な水とコーヒーで作られた「食べるコーヒー」こと、「コーヒーゼリー」（1968年）はヒット商品となった。チーズケーキ、チーズトーストを業界に先駆けて研究開発、人気メニューとなる。1969年、スーパーヒット商品「ミカド珈琲のモカソフト®」が誕生。このソフトクリームを片手に、旧軽井沢銀座を闊歩するのが若者のスタイルとなる。

厳選されたコーヒー豆を世界中から買い付け、埼玉県三郷市の自社焙煎工場でコーヒーの専門家が、それぞれのコーヒー豆にあったブレンド、焙煎をして、「極上の珈琲」を皆様のもとへ。

以上